

# 八ヶ岳スタイル

Life Style Magazine for YATSUGATAKE

特集

Owner's Voice

## 小谷十九士・坦子様ご夫妻

「あれ、これ、そればかりの毎日でも、今が最高なの。」  
「さろん・どて ぺるる」オーナー  
(トクシ)  
(アキコ)

### Contents

被災された皆様へ

対談企画

八ヶ岳泉郷ファーム  
はじまります

「八ヶ岳泉郷ファーム」農業体験参加者募集

八ヶ岳高原管理センターニュース

YATSUGATAKE EXECUTIVE WORK FILE '03  
私たちの管理業務について  
ご紹介します!

八ヶ岳高原泉郷 管理センター  
年間スケジュール

八ヶ岳再探訪①

八ヶ岳南麓は湧水の里

○八ヶ岳だより ○おいしい八ヶ岳





特集: Owner's Voice

「あれ、これ、そればかりの毎日でも、今が最高なの。」

[さろん・ど・て ペルル] オーナー

## 小谷十九士<sup>(トクシ)</sup>・坦子<sup>(アキコ)</sup> 様ご夫妻

ペルルとはフランス語で「真珠」という意味。ハヶ岳レインボーライン沿いに建つ、大きな窓ととんがり屋根に煙突のある瀟洒なカフェレストラン。オーナーの小谷さんご夫妻は、今から10年前にこの地に移住し、奥様の腕を生かしたデザートと生パスタのカフェレストランを経営。ご主人は無農薬の野菜作りに専念し、奥様のレストランのメニューを飾る。そして昨年、店舗+住居の住まいとは別に新たな家を購入。現在は貸別荘として貸し出しているが、将来は自分たちの住居にする予定。東京生まれのお二人が、ハヶ岳定住を決められたきっかけは、そしてこれからのハヶ岳ライフの計画をお聞きました。

自然を前に、  
もっと謙虚である  
べきなのだろうか。

3月に発生した未曾有の東日本大震災においては、  
被災された皆様には心よりお見舞い申し上げますとともに、  
一日も早く復興されることを心よりお祈り申し上げます。

歴史を振り返ってみても、時として自然は、私たち人類に大きな難題を投げかけてきました。今回のような地震や津波といった自然災害も、長い歴史の中で何度か繰り返され、そのたびに私たち日本人は力強く立ち上がってきた、そんな歴史の繰り返しでもありました。記憶から離れることのない今回のことが、何かのきっかけになるのか、それを機に何かが変わっていくのか、それは後々の歴史が証明してくれることと思います。

折しも、ここ数年の間に、地球規模での節電、省エネルギーを心がけなければならない時代になってきています。何でもお金を出して手に入る時代ではなくなり、自然や人への思いやりが欠かせない、そんな生き方が求められるようになってきています。今回の大震災は、そんな流れを一気に加速させるきっかけになるのかもしれませんが。電気を使わずに明かりを灯す。何もかも買うのではなく、自分で作る。食料や水といった、生きて行く上では欠かすことのできない必需品こそ、自らの手で何とかする。古来、日本人は太陽と雨、そして豊穡な大地から恵みをいただき、生き続けてきました。農的な生活を忘れてしまった民族に、なにか大切な事を思い出させてくれる、そんなことを考えながら、東北のみなさまが一日も早く笑顔のある日常生活が送れるよう願っています。

平成23年4月

株式会社セラヴィリゾート泉郷



お菓子作りの先生が出会った、  
八ヶ岳の農家さん。

昨年4月に購入し、大規模リフォームした将来の住居。冬でも暖かい家ならば標高が高くても問題ないという。

「もともとは都内でケーキ屋さんをしていたのよ。お菓子作りの先生だったの。」という奥様。東京にお住まいの頃は、近所の主婦を生徒にしたケーキ作りの教室を主宰され、三鷹にお店も構えていたブロの腕前。

一方のご主人は、薬剤師で製菓会社勤めており、時々清里にある母校のセミナーハウスに遊びに来ていたという。

「私たちは二人とも東京生まれなので、田舎がないんです。主人が清里に時々来ていたので、週末はなんとなく八ヶ岳に来るようになったのかな。」  
「私が大学生の頃、初めての登山が八ヶ岳だったんです。」というご主人。

「そんな縁もあってか、八ヶ岳に来るようになって『高根クライנגアルテナ』の第一期生になったんですよ。」

そこで農業体験を始めるようになり、半日は畑で汗を流し、あとは温泉へ。時には泊りして過ごすというライフスタイルをしばらく経験していると、「こっちはいいねえ。住みたいねえ。」とお互いに言い出だすようになったという。

「もうね、ナスが一本何千円もするわけですよ。高速代やらガソリン代、宿泊費なんかを入れたら。もちろん美味しいに決まってるじゃない(笑)だから毎週のように来てましたよ。その頃はもう、お店は娘に任せられ

るようになってたから。とにかく八ヶ岳の空気が吸いたくなるの。だからここに来るだけで楽しかったわ。」

その当時は八ヶ岳周辺にはアパートや賃貸住宅がなく、当時の泉郷の社長にお願いして貸別荘を1年間借りることができたという。

その1年間がお二人にとって八ヶ岳の生活体験となり、八ヶ岳移住計画の準備期間ともなった。

さらにお二人にとって、クライングアルテナの地主である山本さんという地元の農家さんとの出会いが大きな影響を与えたという。

「なんとその方が武田信玄の伝説的な軍師、山本勘助の末裔なんですよ。そんなすごい方に農業を教えてもらって、私が作ったお菓子とか料理を持っていくと、とても喜んで食べてくださってね。」

そんなお付き合いをしているうちに、こちらに土地を探すことになるが、なぜこんな標高が高く、寒くて不便なところに住もうとするのか、山本さんからは本気なのか?と思われるという。

「地元の人からするとそうかもしれませんよね。でも、東京にしか住んだことのない私たちにすると、ここの大自然はとっても魅力的でした。特に夏はね。夏の暑いシーズンでもエアコンなしで快適に過ごせるんです。高

根の方まで降りて、標高が650mくらいだと暑くてエアコンがいるんです。ここは900mなんですけど、このくらいがちょうどいいっていうのが分かってね。」

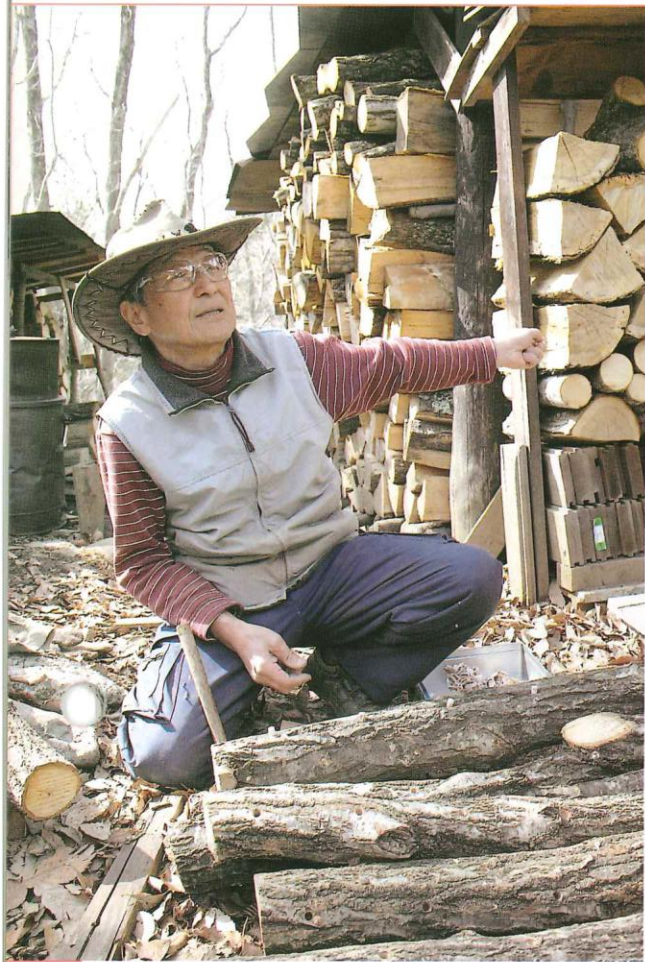
現在お店のある場所を見て、すぐに申込みをされたという。

「自然林で、風通しもよく、日当たりも最高。眺めも八ヶ岳が見えて、申し分なし。地主さんと直接契約でした。」

風通しもよく、日当たりも最高という場所にかまえたお店。



お菓子作りをされていた奥様が作ったタルトケーキ。隣にはご主人の入れたコーヒー。

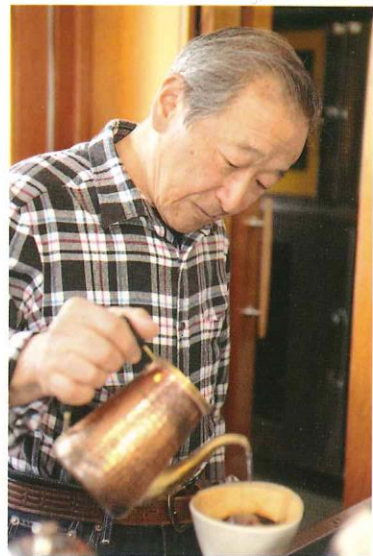


最近、「マスター、コーヒー入れて」と声がかかることが多くなったというご主人のドリップコーヒー。標高900メートルでお湯を沸かす際に、湯かげんに一番気を使っているという。

取材に伺った3月中旬。椎茸の駒打ちをするご主人。「3年もすると立派な椎茸ができるよ。孫と庭でパーベキューして食べるのが楽しみでね。」と、気合も入る。冬に使う薪ストーブ用の薪もすべてご主人が準備する。



お気に入りのハットにチェーンソー用のゴーグル。ここにいると帽子は欠かせないという。農業するときもいつもこの帽子で日よけをしながら汗を流す。



「もともとは登山家の方で、今でもよくカトマンズに行ってますよ。山の好きな人を集め登山ガイドもしてるんです。」  
「本当はご自分たちの住居としてお隣りを建てたが、今ではカフェとネバールの服のお店という個性的な組み合わせで、多くのお客様から支持されている。」  
「カフェは奥様の手作り菓子や生パスタが評判で、食べログでも「こちらのお店」のグルメサイトにも出ていない。おまけにナビは電話番号でも住所でも検索不可。マダムが作る手作りケーキと生パスタがおすすすめ。」など、隠れた評判店として有名。  
「八ヶ岳はクーラーもいらないからって決



## プライベート用にもう1軒中古の別荘を。

めただけど、お客様用には必要でしよ。それに孫たちが来て、夏はパーベキュー、冬はスキー合宿とにぎやか。だから、自分たちだけがゆつくりできるところがやっぱり欲しいわね、と、去年の4月にもう1件中古別荘を買っちゃったのよ。「屋根工事、外壁塗装、断熱工事や居室の増築などフルリフォームした。」

「よく言われましたけどね、何でそんなにかけるの？って。気に入った場所に自分たちが住みたいから、ちゃんとしておきたかったのよ。」現在は泉郷で貸別荘として運営している。掃除がいらなく、水道光熱費もかからない、面倒な手間がかからず所有のトータルコストが抑えられるのがメリット。今は時々友達と泊まりに行く程度の利用をしている。

「食事の準備をして、お風呂に入ってから、パジャマに着替えて、それからお酒と食事をみんなでワイワイしながらいただくの。そのまますぐに休めるのがいいでしょ。」

周辺にはウォーキングや自転車などのトレーニングができ、プールやヨガもある上、温泉も入れる。そんなアクティブなライフスタイルを過ごされている小谷さんご夫妻。

「最近、二人とも会話の中に、あれ、これ、それが多くなってきて、そろそろ痴呆症かな(笑)なんて言ってるけど、こんなことを言い合っているのがベストなんだと思いますよ。」

## 今が最高の時、と実感する毎日。



最近のご主人には、お店の名物マスターとしてコーヒーを入れて欲しいというお客様からのご指名の声も多いう。 「気候や体調によって味が変わるのが分かるようになってきました。」と、さすが元薬剤師の経験が生かされている様子。4月からの畑仕事を前に、現在はお店の裏庭で椎茸の仕込みの準備中。 「駒打ちを孫にさせると喜んでやりますよ。夏にはパーベキューでそれを食べると、美味しいと喜んで食べます。」  
野菜作りも3年前から本格化して、無農薬で有機栽培を実践している。  
最近には燻製作りも始め、パスタに使うベーコンやハムもご主人のお手製だ。パティシエこだわりの生パスタに、自家製無農薬野菜と手作りベーコン。

これを聞いただけで一度は味わってみたいくなる。口コミで来店するお客様が絶えない。  
お店のテーブルや椅子などの家具は知り合いの家具屋さんで作ってもらったオリジナル。ランチョンマットも友人のツールペイントが描かれている。そんなオリジナルティのあるお店が、「さろんどて・ベルル」だ。  
そんなご夫妻は八ヶ岳で3軒目となる家を持ち、現在は貸別荘として貸し出しているが、そのことにより、別荘の管理の重要性をますます実感しているという。  
「貸別荘の貸料収入は安いけど、毎月の管理は必要だと思えますよ。除雪や道路のメンテナンス、ゴミ収集だで大変ですからね。東京でマンションの賃貸をしていますけど、やっぱり管理費は必要ですよ。これだけ広大な自然環境だから、専門家に管理してもらえなかつたら、八ヶ岳の魅力はなくなってしまうと思います。管理も環境を維持する経費だって考えればどうしても必要ですよ。だってこれだけ素敵な大自然の中にいさせてもらうんだから。」  
あれ、これ、それと、確かに指示代名詞が多くなる毎日でも、お互いに望むものが分かりあえ、今が最高の時だと実感しながら、また忙しくなるシーズンに前に。



人気の生パスタメニュー。夏にはご主人の野菜やベーコンがメニューを飾る。もっちりとした生パスタの食感が独特。



もうひとつの人気メニュー、チリコンカーン。スパイスの効いたホットな味が食欲を刺激する。ランチョンマットには友人が描いたツールペイントが。こんなところにもオリジナルティを感じる。



お隣の民族服のお店「カカ」と並んで、レインボーラインの途中に建つベルル。6月生まれの二番目の娘さんの誕生石である真珠にちなんだもの。

将来の住居のリビングの出窓は東京の自宅と似ているお気に入りの場所。現在は貸別荘として運用中。



対談企画

# 八ヶ岳泉郷ファーム はじまります



できれば、もっと自然に近いところで過ごした方が、きっと素敵な時間ももてる。八ヶ岳に別荘を持った方、永住している方、宿泊で来られた方にも体験してもらいたい。そして八ヶ岳をもっと好きになってもらいたい。

そんな思いで山梨県内で地域共生型の市民ネットワーク社会作りに取り組んでいる若者たちとともに、八ヶ岳南麓エリアでも農業や林業の体験を通じて、地元の人たちと触れ合う。そんな試みが始まります。今年は8つのカリキュラムを用意。

畑で汗を流し、自然の恵みをいただく、自然の力を全身で浴びるなど、八ヶ岳南麓に来ないと体験できない魅力的なプログラムです。

今回、八ヶ岳泉郷ファームのプログラムと一緒に企画していただくNPO法人えがおつなげて(以下えがおつなげて)※1代表理事の曾根原久司さんと、セラヴィリゾート泉郷不動産事業本部長河原田が、「八ヶ岳泉郷ファーム」のプログラムのことを語り合いました。

※1 NPO法人えがおつなげて  
農業をはじめとした地域共生型の市民ネットワーク社会を作ることを中心に、2001年設立。  
北杜市を主な拠点とし、グリーンツーリズムなど都市と農村の交流事業を実施。関東ツーリズム大学事業を運営。

NPO法人えがおつなげて 代表理事  
曾根原 久司さん

セラヴィリゾート泉郷 不動産事業本部長  
河原田 敏美

「15年くらい前から、  
農的生活を  
始めています。」

河原田「今年から、えがおつなげてのみなさんと連携して、農業、林業を通じて、もっと八ヶ岳の魅力を感じてもらおうプログラムをスタートしますが、そもそも曾根原さんが八ヶ岳で農業活動を始めたきっかけは？」

曾根原「ここに来る前は東京で銀行向けの経営コンサルタント会社を経営していましたが、バブルの天国と地獄を経験して、このままでは多分日本は行き詰る。高度経済成長以来の経済構造はもうもたない、日本の将来は危ういと実感するようになりました。」

河原田「それで農業支援に？」

曾根原「今では盛んに言われていますけど、すでにその当時から日本の食料自給率は低かったんですね。昔はみんな自給自足だった国が、一気に農業から違う産業へと構造転換してしまっただけ。バブルがはじけて、このまま国が持続できるのかどうかという不安がありました。もともと私は長野県飯田市の出身なんです

が、実家は農家ではなかったんですけど、田舎の現実はずっと見てきていました。」

河原田「なるほど、それで危機感を感じるようになった。長野ではなく八ヶ岳に来た理由は？」



曾根原「東京と飯田のちょうど中間地点で、都会との距離感だと、このエリアが一番いいエリアだと感じたんですね。都市生活者にとって、日帰りできる距離、移動時間が2時間以内というのが重要なポイントでもあるんです。しかも、ここは自然が豊かで、八ヶ岳、南アルプス、富士山と、眺めも最高。森もあるし、水資源もいい。しかも日照時間が日本でもっとも長いエリアでしょう。当時、経営コンサルタントの私から見ると、21世紀に重要な資源を保有している地域であると考えたからです。」

河原田「そうかもしれませんね。我

々も長年八ヶ岳で観光業、不動産業を営んでいますが、昔の観光スタイルとは変わってきています。最近旅行をする(別荘を持つ)動機として、「環境が良い」「景色が良い」「名所旧跡がある」という理由よりは、そこで何ができるか、どんな体験ができるかを求められます。その点で農業や林業を体験したい(やりたい)というニーズは極めて高いと感じています。」

曾根原「そうですね。特に食べることは人間が生きていく上でもっとも根源的に必要なことです。バブル経済でそのあたりのことを置き去りにしてしまっただけで、産業成長があり、本能的にそのことに気が付いた人は自分で家庭菜園とかを始めたいんだと思います。私も中長期的には必ず農産物の需要が求められる時代へと変わっていくと、経営コンサルタントの仕事をしているときから思い始め、コンサルの仕事もしながら、農業支援同様の活動も始めていました。」



河原田「私たちも3年くらい前から地元の若い農家さんと連携して、農業体験や農家さんお手伝いボランティアを始めたら、結構人気です。土地だけになって草むしりを手伝ってくれるんですね、お客様が。そしてそのお客様がリピーターさんになったり、ついに別荘をたててしまった方や、こちらに移り住んでしまった方もいます。」

曾根原「そうですね。特に都市生活者は、そのような体験をすることを願っているんですよ。1995年に思い切って白州に移住したんですけど、意外にも家内も賛成してくれましたね。移住には私よりも積極的でした。」



## 「耕作放棄地の再利用率が、地域の活性化になれば。」

**河原田**「奥さんが賛成してくれたのはおおきいですね。」

**曾根原**「それから5年かけて自分で耕作放棄地※2を開墾して、6年目に今のNPOを設立しました。少しずつ地元の方たちとの交流も深めてきています。」

**河原田**「八ヶ岳のある北杜市エリアは、耕作放棄地が多く、山梨県内では一番らしいですね。」

**曾根原**「山梨県は耕作放棄地が田畑の面積の17%を占めています。これは全国でも第2位なんです。北杜市内で約800haくらいです。90m×90mの野球場が800個です。しかしながら、日照時間も日本でもとても長く、自然環境には恵まれているんです。」

**河原田**「先日、えがおつなげてさんの指導のもと機械に頼らず耕作放棄地の開墾を体験させていただきましたが、本当に達成感がありましたね。」

**曾根原**「自分でやってみないと分からないでしょ。それまでスキや篠（竹の一種）で閉ざされた視界がパッと開け、目の前に富士山が見えるんですよ。風景が変わるっていう、その時の喜びは得がたいですね。」



**河原田**「しかし最初に開墾に入れたのは増富地区※3でしょ？ かなり条件が厳しいのでは？」

**曾根原**「高齢化率62%、耕作放棄地率63%と、過疎高齢化の典型的な地区です。生産人口も減少し、農業従事者の平均年齢は70歳代です。そんな厳しい環境の中、8年くらい前から若者開墾ボランティアというのを募集して、毎年500人くらい集まるんですよ。彼らと3年かけて3ha開墾しました。」

**河原田**「よくそんなにボランティアが集まりましたね。」

**曾根原**「内閣府の調査では、都市生活者の約3割が農業体験をしたい」

そうです。でも、そんなニーズを満たしている人たちは、その内の1割程度といわれています。地域も地元にある有名無名の様々な資産を活用して、都市部の人とたちに体験の場を提供すればニーズのマッチングは可能なんです。東京では家庭菜園や市民農園がすごい人気で、なかなか抽選に当たらない、そんな現象が起きているでしょう。そのニーズのミスマッチを結びつけたい。都会の生活者と地方の農家の出会い系ですよ。」

**河原田**「そうですね、別荘へ移住する人もここ数年で急激に増えてきて、ほとんどの方が農園を借りたりして自分で野菜作りをしています。宿泊のお客様の夏休みイベント「野菜収穫体験」なんか大人気です。また、当社の保養所契約企業さんからもCSR活動の一環として、環境整備活動をしたので企画して欲しいとの要望も入ってきます。そのようなニーズを泉郷がマッチングできればいいと思っています。」



**曾根原**「それが我々日本人本来の持つDNAなんです。自分たちで作って、自分たちで食べる。ごく当たり前のことだから誰でも美味しくや幸福感を発見できるんだと思います。地方で放棄された田畑をどうやって活性化するか、それが地方活性化に結びつくんじゃないかって。そこで東京の企業と地方を結ぶというアイデアですね。ちょうど企業も地域貢献や社会活動を気にし始め、環境への配慮や持続型社会への転換などを模索するようになって来たのも、我々の活動を後押ししてくれました。」

**河原田**「空と土プロジェクト」がそうですね。」※4

**曾根原**「そうですね。丸の内でお酒造りを一緒にしてみませ



んか、と呼びかけたら、OLさんたちがわつと集まりました。田んぼでお米を育て、地元の酒蔵で仕込んで純米酒※5を造る。それを丸の内限定で販売しました。農村には見えにくくなっている農的資源があります。それらを都市生活者の視点で新しいカタチの活用方法を考える。そして都市生活者と農村とがWIN-WINの関係になるといいですね。」

**河原田**「農林業はもちろん、伝統文化、技術、自然エネルギーなど、様々な文化がありますからね。」

**曾根原**「ロシアではダーチャという農園付きの別荘スタイルが古くからあり、そこに行けば自給自足ができる。ソビエト崩壊の際に市場に食料がなくなっても大きな混乱はなかったといえます。」

**河原田**「北杜市伝来品種の青大豆を使った味噌作りや、純米酒作り、蕎麦うちやパン作りなど、みなさんが楽しみながら農体験をできるプログラムを企画していきたいと思っています。そして安心、安全な泉郷ブランドとしての野菜やジャム、味噌、蕎麦なんかができたら楽しいですね。夢は広がります。八ヶ岳南麓、北杜市一体となった元気なプログラムを、ひとつひとつ実行していきますよ。」

**※2 耕作放棄地**  
全国的に就農者数が激減する傾向に歯止めがかからず、農作物が生産されない放棄地が増え続けている。北杜市は山梨県内でもっとも広い耕作放棄地面積を有しており、再利用などの施策が求められている。

**※3 増富地区**  
中央高速道路、須玉インターから北。増富地域の人口6500人、そのうち4000人は65歳以上の高齢者。農地の2/3が耕作放棄されている限界集落地域です。北杜市とともに地域活性化のプログラムを開発し、成功事例として内閣府大臣賞なども受賞。この地区で3haの開墾。

**※4 空と土プロジェクト**  
2008年より活動をスタートした三ヶ所地区のCSR活動「都市も農山村も互いに元気になる社会」を掲げている。えがおつなげてと連携して「都市も農山村も互いに元気になる社会」を掲げている。

**※5 純米酒丸の内**  
空と土プロジェクトの活動の環で、東京丸の内の就業者を対象とした酒米つくりプロジェクトを実施。できたお酒を丸の内限定で販売したところ、大きな話題となり、農業体験希望者も増え続けている。

**開拓館**  
NPO法人えがおつなげてでは、江戸時代の庄屋跡の古民家を再生しながら、研修所兼事務所として活用している。明治時代に養蚕技術の普及のための学校「開拓館」としてこの古民家が利用されていたことに由来する。200年前の農ライフへとタイムトリップできる。須玉インターチェンジを出てすぐ。

### 「八ヶ岳泉郷ファーム」農業体験参加者募集

「お田植え体験ツアー」	5/22(日) 10:00~
「味噌作り体験ツアー」	①大豆の種まき 6/4(土) 13:00~ ②味噌仕込 2012/2/4(土)
「森林整備体験ツアー」	6/5(日) 10:00~
「サツマイモ、トウモロコシ植付け体験ツアー」	6/5(日) 10:00~
「蕎麦打ち体験ツアー」	①ソバの種まき 8/3(水) ②蕎麦打ち 11/26(土)
「エダマメ、トウモロコシ収穫体験」	9/17(土)
「稲刈り体験ツアー」	10/15(土)
「収穫体験ツアー」	10/22(土)
「プチ農業体験(冬越野菜栽培体験)」	5/22(日) 13:00~ 施肥・草取り
	6/19(日) 13:00~ 収穫(1回目)
	6/25(土) 13:00~ 収穫(2回目)

ツアーの詳細については不動産事業本部 0120-329-008 またはホームページ(www.resortlife.jp)をご覧ください。

### ③ 除雪

今シーズンは6回出動し、総延長は延べ263kmとなりました。昨年12月29日の雪は4～5cmの積雪でしたが、その後気温が下がり路面の全面凍結箇所が多発したため、年末年始に大量のスタック車輛が発生しました。その後も異常低温が続き、1月15日と2月9日の降雪は除雪開始基準の10センチ以下でしたが、安全を考慮し道路凍結防止のために出動しました。その後一部凍結した道路や歩道には、滑り止め防止用の砂を散布いたしました。

2月11日と3月7日には約20cmの降雪があり、特に2月15日の積雪は約40cmの大雪となり泉郷I期では危険箇所が発生したため、フォレストガーデン(旧ビール園)前にてヒアリングを行い、運転や車輛状況に不安のあるオーナー様や宿泊客の方は大型駐車場



#### その他

人力除雪	約19キロ
砂散布	約41時間(作業時間)
滑り止め砂設置	386回(設置回数)



### ④ 山掃除(枯木拾い)

建物未着工の敷地内に落下している枯木・枯枝を回収して、数箇所にまとめる山掃除を本年度も約29ha(東京ドーム約6個分)を実施しました。春秋の下草刈り同様、さらなる別荘地の景観向上をめざし、冬場の定番作業として継続してまいります。



### ⑤ 4月～6月の主要業務

- (1)道路清掃
- (2)開放側溝清掃
- (3)閉鎖側溝清掃
- (4)ゴミステーション清掃
- (5)道路整備(未舗装道路)
- (6)その他年間通期業務

### ⑦ ご要望TOP 10 2010.4～2011.3

昨年度は約5,000件のご要望対応がありました。本年度も引き続き安全確認や電灯の消し忘れ等については無償にて対応いたします。その他どんなご要望でも可能な限り対応させていただきますので、お気軽に八ヶ岳管理センターにお問い合わせ下さい。  
電話:0551-38-4671

ご要望内容 (件)

順位	ご要望内容	件数
1	下草刈り	439
2	水抜き / 一斉水抜き	278
3	地デジアンテナ設置工事	166
4	屋根落葉落とし	156
5	水出し	129
6	ゴミ処分	101
7	水道修理	101
8	浄化槽管理	97
9	リネン貸出	66
10	室内清掃	63

### ⑥ 実施予定の工事のお知らせ

- (1)泉郷I期6番ポイント付近道路舗装工事(4月上旬ごろ)
- (2)泉郷I期8番ポイント付近漏水改善工事(4月下旬ごろ)
- (3)泉郷I期13番ポイント付近漏水改善工事(4月下旬試掘、調査開始)
- (4)井富の里南侵入路漏水改善及び道路補修工事(4月中旬ごろ)
- (5)泉郷III期内雨水排水改善工事(6月上旬ごろ)

工事期間中はご迷惑をおかけしますが、何卒ご協力いただけますようお願いいたします。

# 八ヶ岳高原管理センターニュース

Vol.3

今回の震災をうけて、当八ヶ岳管理センターでは別荘地の緊急点検を実施し、全オーナー様にハガキにて建物の状況をご報告いたしました。中には、わざわざ管理センターに感謝やお礼のお電話、おハガキをいただき誠にありがとうございます。私どもでは、万が一の時のための防災ハザードマップの制作に着手しました。皆様に安全で快適な八ヶ岳ライフを過ごしていただけるよう取り組んでまいります。

## ① 全分譲地及び全戸個別緊急点検実施

東日本大震災で被災された方々に対して心よりお見舞い申し上げます。今回の地震では八ヶ岳高原泉郷においても震度5弱を記録しました。施設や建物に大きな被害は無く、現在は通常通り運営しております。地震直後に発生した北杜市一帯の停電は明朝5時頃復旧しました。その間、管理センターの電話は不通となり、携帯電話もつながりにくいため、多数のオーナー様が直接管理センターに状況確認に来られましたが、大きな混乱はなく、ロウソクや乾電池の提供、懐中電灯を貸出いたしました。管理センターではすぐに別荘地全体の巡回を実施し、火災や道路状況などを確認しましたが、特に異常は

発見されませんでした。電力が復旧した翌日からオーナー様宅や近隣の別荘地で電気関連やボイラーの不調や故障、倒木や目隠し壁が倒れている等の異常報告が入るようになり、別荘地及び全戸個別緊急点検を実施し、全オーナー様に報告いたしました。約14時間にわたる停電と深夜の低気温による灯油ボイラーや電気温水器関連のトラブルや故障などを中心に、この地震が原因で発生したと思われる異常や故障は合計38件でした。(3月末現在)土地の傾斜等立地条件により不十分な点もあり、地震(停電)後に初めて別荘をご利用

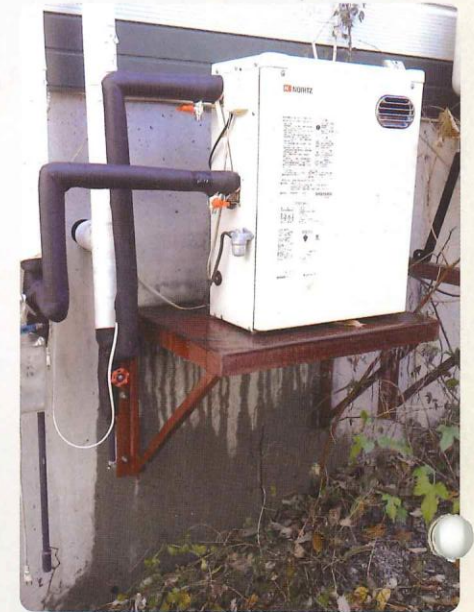
される際は、新たに異常や故障が発覚する場合もございます。あらかじめご了承くださいませ。尚、事前に建物内部点検をご希望される場合は、順次無償で実施いたしますので管理センターまでご連絡下さい。



倒木



点検



ボイラー水漏れ

## ② 泉郷I期内旧動物ひろば復旧整備

以前より泉郷I期内のオーナー様を中心にご指摘をいただいていた、20番ポイント付近の旧動物ひろばのミニキャビン11棟を撤去しました。また地権者のご好意により、倒木により近隣建物に被害を与える可能性がある樹木を間伐し、整備いたしました。積雪の影響により一部の間伐が残っていますが、4月以降に再開し6月の入梅前までに新たに植林を行います。





# 八ヶ岳高原泉郷 管理センター 年間スケジュール

別荘地管理部長 吉野 伸太郎

今期の別荘地年間管理スケジュールに関しては昨年と大きな変更はございませんが、昨年度の反省を踏まえ、道路清掃作業等は極力週末を避け、また中～大規模な工事はトップシーズンを避けて実施するよう計画し、オーナーの皆様のご迷惑にならないように配慮します。さらに一部の別荘地では、当社が所有する残地森林や緑地があり、その環境整備を強化していきます。最後に、八ヶ岳の暮らしをより快適かつ安全にお送りいただくために、「八ヶ岳別荘ライフガイド」(仮称)を作成をします。オーナーの皆様や、これから新しく八ヶ岳での暮らしを始める方にも分かりやすく、便利な内容にしたいと思っています。

## 2011年 年間管理作業日程表

※自然災害時は、状況により随時対応します。 ※草刈り作業は状況により予定が前後する場合があります。  
※私設水道点検・修理は一部の別荘地の対応になります。

項目	予定・作業内容等	4月		5月		6月		7月		8月		9月		10月		11月		12月		1月		2月		3月	
		上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下	上	中	下
除雪作業(道路、通路)	積雪10cm以上の場合随時																								
滑り止め砂設置(危険箇所)	12月～3月(随時補充)																								
路肩草刈	年2回(7月、10月)																								
管理緑地・社有地草刈	年1回(8月、又は10月)																								
公園整備(草刈・植栽管理)	年1回以上(8月又は10月、随時)																								
土地区画整備	年1回(1月～3月)																								
道路清掃	年2回(4月、11月)																								
道路支障木枝下ろし	年1回(1月～3月、随時)																								
開放側溝清掃	年2回(4月、11月)																								
閉鎖側溝・泥砂溝清掃	年1回以上(6月、随時)																								
別荘地内点検巡回	昼夜実施、週1回程度																								
個別点検巡回(別荘・状況点検)	月1回																								
ゴミ収集	燃えるゴミ・資源ゴミ等																								
	燃えないゴミ																								
	粗大ゴミ回収処理(有料)																								
ゴミステーション整備(清掃他)	年2回(4月、12月)																								
ゴミステーション整備(消毒)	年1回以上(7月、随時)																								
道路舗装補修工事	随時																								
道路整備(未舗装路)	年1回(5月、又は3月)																								
別荘地設備修理	随時																								
街路灯保守点検・整備、電球交換	随時																								
消火栓点検・整備	年1回(1月～3月、随時)																								
私設水道点検・修理	随時(法定点検年1回)																								

# 私たちの管理業務について ご紹介します!

Vol.3【地デジアンテナ設置編】



地上デジタル放送へ完全移行まであと3ヵ月ほどになりました。(アナログテレビ放送は7月24日に終了します。)震災の影響もあり、資材の確保、納品に時間がかかっています。また、アナログ放送終了間際は工事の混雑も予想されます。まだ準備が済んでいない方はお早めにご相談ください。



現地調査

2

お客様の建物に伺い、建物の構造、配線状況、ケーブルの種類、電波の受信状況を確認し、お見積もりをお出しします(無料)。お客様の建物の状況や必要な設備はもちろん、ご予算もふまえてご提案します。気になる点がありましたらお気軽にお尋ねください。



外部配線や室内アウトレットの有無を確認します。古い別荘では室内アンテナでテレビ放送を受信していたため、建物内外に配線されていないケースもあります。



お問い合わせ

1

地デジアンテナ設置のお問い合わせは管理センターまたはショールームにお問い合わせください。

3

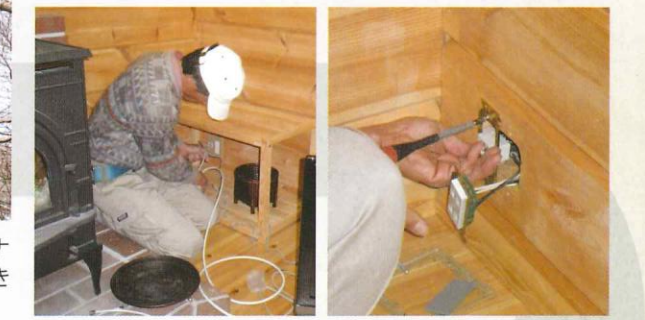
施工

アンテナを取り付ける据付架台も含め、電波の受信レベル、強度などを考えてアンテナを設置します。熟練の工事士が伺いますので、ご安心ください。なお、ご訪問から工事完了までは2～3時間を目安にお考えください。



今回はUHFとBSの2つのテレビアンテナを設置して、屋内まで1本の給電線で引き込み、混合器を取り付けます。

混合器によって1本の給電線で引き込まれた信号を元のUHFとBSに戻す分波器を取り付けます。



完了

5

視聴確認をいただき工事完了です。デジタル放送の美しさを体感ください。ご質問や不明な点はお気軽に管理センターにお尋ねください。

4

受信調整

地デジ用のUHFアンテナは受信範囲が広いのですが、BSアンテナは範囲と角度がタイトです。八ヶ岳では樹木の影響を受けやすく、BS放送を受信しにくい場所があります。



テレビ本体の受信設定を行います。

何かお困りの事がありましたら、  
私たちにご連絡ください。

八ヶ岳  
管理センター tel.0551-38-4671





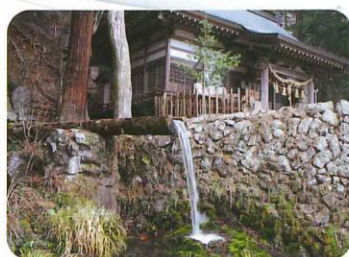
### 三分一湧水

1日に約8,500tの水が湧き出ています。昔、水争いが絶えなかったとき、三つの村に三等分するため、三方向へ流れるように石を置いたといわれます。



### 八右衛門出口

昔、八右衛門という人が蛇を助けたところ、お礼に泉が湧き出したという伝説が残ります。大木の根本から水が静かに湧き出ています。



### 大滝湧水

大滝神社境内にあり、日量約22,000tを誇る。周囲は公園として整備され、釣りも楽しめます。

注意：これらの湧水は、生水での飲用には適しません。

## セラヴィリゾート泉郷 八ヶ岳周辺の湧水群

「日本の土地の人は、大湧水のことを、泉さん」と呼んでいます。みんな水に敬意をもちています。水がなければ生活していけませんから。大泉、小泉という地名も、その場所の湧水の大きさから来ています」と小宮山さん。  
八ヶ岳南麓には、標高1000m付近に約50ヶ所以上の湧水があるといわれ、確認されたものだけでも28ヶ所以上あります。代表的なものでは、大湧水、三分一湧水、大滝湧水、女取（めとり）湧水など。主に、農業用水や生活用水として使われ、まさに地元住民の生命線と言えます。  
「日本酒は、米、麴、水だけを使い、乳酸発酵させたものです。物を言わない生き物な、す。

## 全国でも有数の湧水群は 豊富な水量の表れ

洗うのが酸とアルコールなんです。そして飲み込んだときに、口に残らないのがいい酒です。昔から、いい酒は、泡雪を噛んだ酒であれ、といわれたように」と小宮山さん。  
酒造りのこだわりの基本は、もちろん水と米。伏流水を利用した水、酒の銘柄に合わせた秋田の美山錦、有機栽培米など厳選した米を取り寄せて使い分けているそうです。最近では、地元の北杜米を使った銘柄も開発。秋、新米が取れたら精米、冬の寒い時期に仕込み、貯蔵庫で静かに発酵の時を待ち、夏を越してようやくおいしい酒が出来上がります。

だから、職人がどれだけ大切にしているか、酒ができるかが決まる。発酵をすすめる酵素の働きは温度で決まりますから。ちなみに、大吟醸はその逆で、低温長発酵させ餓餓状態にする。ことでフルーティな吟醸香を産み出します。酒造りは、生物学に似ているかもしれないね。生命に必須なもの、水と空気がやはり大切ですから」と小宮山さん。  
きれいな水と空気に恵まれた八ヶ岳は、人や生物にとってはもちろん、日本酒にとっても過ごしやすい理想の環境というわけです。  
大湧水は、現在一般の立ち入りは禁止されていますが、そのほかの湧水群は見学できる場所も多いので、散策がてら湧水めぐりをするのもおすすめです。湧水の歴史とともに先人たちの知恵を垣間見ることが出来ます。



手造り本醸造谷櫻をはじめ、純米酒、吟醸酒など豊富な銘柄。どれも辛口で上品な口当たりが魅力。



### 「八ヶ岳再探訪①」

# 八ヶ岳南麓は湧水の里



八ヶ岳は、訪れる度に新たな感動を与えてくれます。観光だけでは気づかない、八ヶ岳のさまざまな魅力を地元のみなさんに語っていただきながら再発見していくシリーズ。第1回は、名水百選にも選ばれた豊かな湧水に着目してみました。

## 名水から生まれる こだわりの地酒

八ヶ岳に降り積もった雪が、長い年月をかけて伏流水となって地表に湧き出てきます。この八ヶ岳南麓高原の湧水群は、その水質の良さと豊富さから、環境省が定めた日本の名水百選にも選ばれました。  
山梨県は、全国のミネラルウォーター生産量の約30%を占め、なかでも北杜市は、八ヶ岳と南アルプスの豊富な伏流水に恵まれた湧水の里です。  
「名水のあるところ、銘酒あり」ということで、きれいな水とは縁が深い日本酒の蔵元を訪ねました。  
北杜市大泉町にある「谷櫻酒造」は、江戸時代から続く蔵元で、創業は嘉永元年（1848年）。  
「そもそも酒造りを始めたのは、年貢米を売却する際、ただ米を売るよりも何か付加価値を付けたほうが有利だろうと考えたようですよ」と語ってくれたのは、四代目社長の小宮山光彦氏。良質の天然水と米に恵まれ、酒造りに適した風土だったことが幸いしました。創業当時は、ほとんど自己流で行なっていた酒造りも、先代のときに諏訪から杜氏を招いて本格的に行なうようになり、品質が格段に向上したとか。現在でも、伝統の醸造法を守りつつ、ニーズにあった新しい銘柄の創作にも挑戦しています。  
「うちでは、酸を重視しています。ワインも酸を大事にします。つまり、食事のときに口の中を



江戸の創業時に建てられた貯蔵庫は、今も使われています。



八ヶ岳を望む、のどかな田園地帯にある「谷櫻酒造」。



小宮山 光彦さん

「谷櫻酒造」四代目社長。山梨県酒造組合会長。フランス料理の経験から、ワインにも造詣が深い。「とっておきの酒というより、晩酌で気軽に飲んでもらうのがいい酒」というのがモットー。

今回、お話をうかがったのは...



### 各種ご要望承ります。

- 使用しなくなった別荘を売却したい。
- 定住するので今の別荘を増改築したい。
- 別荘の掃除をしてほしい。
- 庭の木を伐採してほしい。
- 古くなった別荘を建替えたい。
- 軒下のハチの巣をとってほしい。
- 中古物件の情報がほしい。
- 土地を探している。
- 別荘を新築したい。
- 別荘を借りたい、貸したい。等々…。

こんなときは  
お気軽にご相談下さい。

八ヶ岳ショールーム 又は 管理センターへ

[ショールーム] tel.0551-32-3242  
[管理センター] tel.0551-38-4671  
[本社] tel.0120-329-008  
e-mail: resort@izumigo.co.jp

不動産の売買・活用・メンテナンス  
私たちが担当いたします。  
土地選び・建築・リフォーム・仲介・  
賃貸別荘に関することは何でもご相談下さい。

## 2011年 国際森林年チャリティイベント 「八ヶ岳新緑まつり」

日にち 6月3日(金)・4日(土)・5日(日)

ネオネオオリエンタルリゾート八ヶ岳では東日本大震災チャリティイベント「八ヶ岳新緑まつり」を6月4日(土)・5日(日)に開催いたします。2011年国際森林年、フォレストサポーターズ企業として「美しい森林づくり推進国民運動」に協力し、「森をさせよう」「森にふれよう」「木をつかおう」「森とくらそう」の4つのアクションを通じて、売上の5%を東日本大震災義援金として寄付させていただきます。  
(特別協力:林野庁 国際森林年国内委員会事務局)

### 新緑まつり 宿泊プラン

1泊2食付プラン コテージ宿泊	8,500円(サ税込)
〈新宿・名古屋駅発〉新緑まつりバスツアー 1泊3食付プラン	19,800円(サ税込)
〈新宿・名古屋発〉愛犬も一緒「わんわんツアー」1泊4食付プラン	29,800円(サ税込)

### 新緑の八ヶ岳 体験宿泊受付中

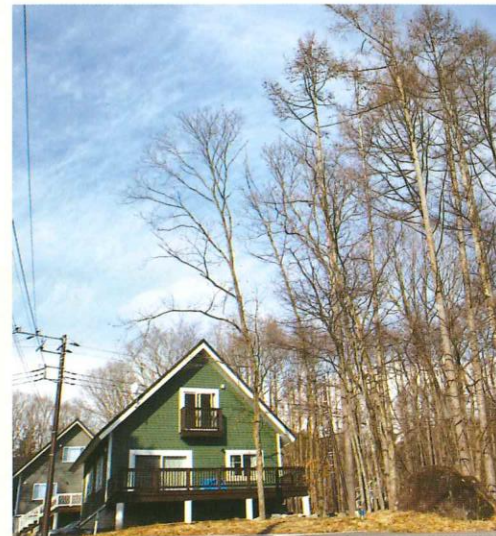
当社では高速道路の渋滞を気にせずゆっくりと別荘地をご見学いただけるよう、体験宿泊施設をご用意しております。八ヶ岳高原の夜の静けさ、朝の爽やかさを実感いただけます。

宿泊料金 1泊1名 5,000円～(税込)

お問い合わせご予約 tel.0120-329-008 resort@izumigo.co.jp

## 新築・構造見学会

杜の音ヴィラヴィレッジに建築中のログハウスをはじめ、2×4工法の家など家づくりの各工程や新築完成物件をご覧いただけます。



どんなに豪華な内装や、いい外壁材、最新のキッチンを装備していても、基礎や骨組みがしっかりしていなければ、安心して住むことはできません。完成してからでは見ることのできない、家の構造。仕上げ前の、床の下、壁の中、天井の中などをご覧いただき、家の骨格を見て知っていただけます。現場管理状況を見ることができ、構造見学会ならではの。当社の1級建築士が寒冷地での別荘建築を詳しく解説します。

日時: 5月28日(土)  
10:00~16:00  
場所: 八ヶ岳ショールーム  
集合

詳細情報

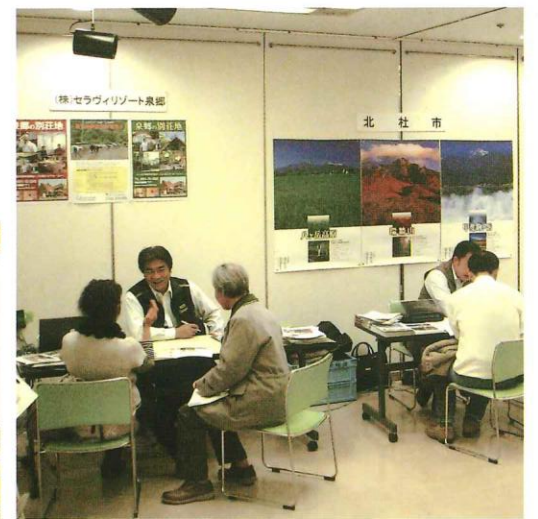
## 甲斐適生活相談会 夏

### 自宅の近くでやまなし暮らしの話が聴ける やまなし暮らし相談会開催

やまなし二地域推進協議会では、やまなし暮らしを希望する方のための相談会を行ないます。相談会では各市町村の担当者をはじめ、土地探しや設計、改修などに関する相談、就職・就農、生活環境などに関する相談がまとめてできます。田舎暮らし実践者によるセミナーも併せて開催します。情報収集したいが何からはじめていいかわからない方、忙しくてなかなか現地足を運べない方、是非、ご来場下さい。

日時: 6月25日(土) 11:00~17:00  
6月26日(日) 10:00~16:00  
場所: 新宿文化センター 展示室  
〒160-0022  
新宿区新宿6-14-1  
tel.03-3350-1141

甲斐適生活応援隊総合サイト  
<http://www.kaiteki-seikatsu.org/>



すべてのお申込み、お問い合わせは

【八ヶ岳ショールーム】 tel.0551-32-3242  
【不動産事業本部/本社】 tel.0120-329-008



小淵沢から高根町へとハケ岳南麓を東西に横断するレインボーライン沿線には別荘地やペンション、飲食店などが数多く点在している。そんな中でひときわ目を引く、小高い丘の上にあるウッディーな建物がペルルだ。マスターの手作り野菜やベーコンを使ったパスタが人気メニュー。マダム自慢のケーキは、東京で店を構えていた当時から変わらぬ本格派。気さくな人柄のご夫婦の暖かいおもてなしで、ゆっくりのんびり過ごせます。

お店DATA | 〒408-0032 山梨県北杜市長坂町大井ヶ森1045-12 tel:0551-32-8070 営業時間/11:00~18:00 定休日:火・水曜日

**お問い合わせ**

**C'est la vie Resort IZUMIGO 株式会社 セラヴィリゾート 泉郷**  
 宅地建物取引業 国土交通大臣(第)26495号  
 HONKA 山梨県 山梨県知事(梨)第2-202436号

**東京本社**  
 〒170-0005 東京都豊島区南大塚2-45-8 ニッセイ大塚駅前ビル6F  
 TEL.03-5981-2303  
 0120-329-008 FAX 03-5981-2314

**ハケ岳ショールーム**  
 〒408-0031 山梨県北杜市長坂町小荒間1860  
 TEL.0551-32-3242

ハケ岳 別荘  検索 [www.resortlife.jp/](http://www.resortlife.jp/) E-mail: resort@izumigo.co.jp

- 🚗 **お車の場合 (中央自動車道を利用)**  
 「高井戸IC」より148km「長坂IC」より6.8km  
 「小牧IC」より203km「小淵沢IC」より7.0km
- 🚆 **電車の場合**  
 「新宿」駅よりスーパーあずさで1時間52分、  
 「小淵沢」駅から送迎バスまたはタクシーで10分



**ハケ岳の不動産情報はハケ岳ショールームまで!**

